

宇部市鳥インフルエンザ防疫対策本部会議を開催いたしました

平成 23年 2月 6日、常盤公園で回収された死亡野鳥について、遺伝子検査を実施した結果、A型インフルエンザウイルスが検出されたので、2月 7日に宇部市鳥インフルエンザ防疫対策本部会議を開催し、以下の対応を確認しました。

(1常盤公園における消石灰の散布消毒と監視体制の強化について

駐車場出入口等 32箇所散布消毒を行う。(2月 7日実施)

監視人員を増員し、監視を強化する。

(2常盤公園内への入場規制について(2月 7日から 1週間程度)

当面公園内の施設は利用不可。ただし、ときわ湖水ホール、ときわレストハウス及びスポーツ広場(サッカー場、多目的広場、グランドゴルフ場)は利用可能。

公園施設を利用するイベントは中止または延期を要請。

出入口に立入禁止バリケード及びお知らせ看板を 39箇所設置する。(2月 7日実施)

各駐車場、主要出入口 9箇所に人員を配置し来園者の理解を求める。(2月 7日～)

この項目に関するお問い合わせ

公園整備局 公園緑地課 電話番号 :0836-51-7252

(3市内の養鶏農家などへの対応について

県と連携して、常盤公園から半径 10km以内を監視区域とし、飼育農場等への立ち入り検査を実施し、消石灰を配布する。

常盤公園は、発生源でもあることから、被害の拡散防止のために、当面、立ち入り禁止としますが、市民のみなさんのご理解をいただきたいと思っております。

第 3回宇部市鳥インフルエンザ対策連絡会議を開催いたしました

宮崎県等での高病原性鳥インフルエンザ感染の確認を受けて、平成 23年 2月 1日に第 3回鳥インフルエンザ対策連絡会議を開催しました。

主な内容

山口県及び宇部市の鳥インフルエンザ対策について

第 2回宇部市鳥インフルエンザ対策連絡会議を開催いたしました

富山県高岡市及び鳥取県米子市で死亡したハクチョウが高病原性鳥インフルエンザに感染していたことが確認されたことを受けて、平成 22年 12月 20日に第 2回宇部市鳥インフルエンザ対策連絡会議を開催しました。

主な内容

常盤公園における防疫体制の確認

宇部市及びその周辺で発生した場合の連絡体制の確認

第 1回宇部市鳥インフルエンザ対策連絡会議を開催いたしました

平成 22年 11月 29日に鳥根県安来市で高病原性鳥インフルエンザに感染した疑いのある鶏が見つかったのを受けて、平成 22年 11月 30日に第 1回宇部市鳥インフルエンザ対策連絡会議を開催しました。

主な内容

山口県と宇部市は、平成 22年 12月 4日から、100羽以上の鶏等の飼養者に対し、消石灰の散布による緊急消毒を行ないます。

宇部市では、100羽未満の鶏等の飼養者に対しても、文書等で防疫対策を呼びかけます。

新たに鶏等を飼養される時は飼養情報把握のため、宇部市農林振興課に飼養種や羽数を御連絡いただきますようお願いいたします。